

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	千葉県青少年補導員連絡協議会運営事業			会計	款	項目	大	小
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課			
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり		主管課長	恩田 一成			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	県内各市青少年補導（委）員及び関係者	意図	関係者が一堂に会して大会を開催することで日頃の活動に関する研修と情報の交換を行い、資質の向上を図る。
事業内容	県下の青少年補導（委）員をはじめ、関係者が一堂に会して、青少年健全育成活動推進に関する研修や情報交換を行い、補導（委）員としての自覚と資質の向上を図るとともに相互の連帯感を高める。また、永年にわたり補導（委）員として活動した者に対する表彰を行うことにより、青少年育成及び非行化防止活動への意識を高める。			
事業開始から現在までの状況変化	平成29年度（第48回）千葉県青少年補導（委）員大会を流山市の会場で執り行い、市補導員全体で取り組み大会運営を円滑に進める。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	第48回千葉県補導（委）員大会参加者数			583	人	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

県内の各市補導（委）員及びその関係者との間で情報の共有や連携、強化が図られた。また、研修を通して青少年健全育成の推進が図られている。

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）  
今回の連絡協議会で得られた情報や参加者間の連携の内容を、次回に開催する開催市に適切に引継ぎを行う必要がある。

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)			7,129,672
事業費(b)(円)			1,192,472
うち一般財源			1,192,472
職員給与費(c)(円)			5,937,200
人役・職員(人)			0.80
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			0.40
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	県内各市の青少年補導（委）員が連携を密にして情報等の共有化を図り、また、研修を通して補導（委）員として自覚と資質の向上を図る。	③取組の課題	今後の県内補導（委）員の連携と情報共有のあり方を再検討する。
②今年度(H29)に実施した取組	第48回千葉県補導（委）員大会を本市全体で取り組む体制づくりをした。その結果、大会運営を円滑に進めることができた。	④今後(H30以降)の改善計画	情報の交換の質と量を高め、効果的な連携を図る。